

多き程うなれども遠方なぞへりてお子歸る多
ちも持運び難じなればかくの如く定めたりあるは竹
まゝ一尺さひ箒の太さのお子みずなりし竹の筒は
入きお人何れども并理應し又山は遠近小笠の中あるは
川柳とか幅でさくもくつゝささる樹木は居るを
らば呼ぶと用ひずかゝるに雲洞をええと又山近
おふふ山の方又居ていふも甚しくと遠く洞近
おふふ者しく洞は遠くおふふも甚しくと遠く
七